

# NU7

National University Seven

国立七大学の総合情報誌

2017.11 No.14

第28回  
関西茶話会講演録

第56回

東北大学！  
総合優勝校は  
七大学、

七大学・同窓会・  
会員作品紹介  
学士会・学士会館ニュース

学士会

# 第56回 七大戦、閉幕



## 総合優勝校は、東北大学!!



第56回全国七大学総合体育大会（七大戦）は、2017年9月23日（土・祝）名古屋大学にて閉会式が開催され、東北大学が2年振りの総合優勝を果たしました。

優勝旗・優勝杯、学士会トロフィーの贈呈後、今大会マスコットのナゴすけから、第57回大会主管校・北海道大学の柴田築 次期実行委員長（写真左下）へ手書きメッセージ入りのタスキが贈られ、今大会は幕を閉じました。

競技別の結果と最終順位は、10～11頁をご覧ください。



## 2018年、七大戦の舞台は、北の大地へ

# 七大学関連同窓会報告

## 第25回 国立七大学 OB 野球大会

東大農学部グラウンド

8/6  
SUN



試合結果

東大	6-5	東北大
九大	6-0	東大
東北大	0-12	京大
北大	4-0	九大
京大	5-2	阪大
名大	1-12	北大
阪大	8-1	名大

七大野球部 OB の  
熱い戦いが  
今年もやってきた!

※試合は7試合（1チーム当たり2試合）、5イニング時間制の特別ルール

## 九州大学東京同窓会 Summer Festa 2017

コートヤード・マリOTT銀座東武ホテル

8/26  
SAT



## 名和豊春先生の北海道大学総長 ご就任をお祝いする会

学士会館

9/16  
SAT



# NU7

National University Seven

国立七大学の総合情報誌

2017.11 NO.14

7 UNIV.

## 第56回七大学戦、閉幕 総合優勝校は東北大学！

## 七大学関連同窓会活動報告

01

7 LECTURE 第28回 関西茶話会

### 日本絵画を読み解く

佐々木正子（嵯峨美術大学特任教授）

03

7 UNIV.

### 七大学情報

七大学書籍ランキング 36

10

7 ALUMNI

### 同窓会案内・開催報告

20

7 MEMBERS

### 会員通信

会員著作物紹介  
『NU7』投稿原稿募集のご案内

25

7 NEWS

### 学生会・学生会館より

30

7 STAFFs

### 編集委員コラム

38

JOIN US!

### 学生会の紹介

表 4



表紙写真…浦上澤之会員 東大・理博・昭45

開催日 2017年4月22日(土)

会場 京都大学楽友会館

## 日本絵画を読み解く

さ さ き ま さ こ  
佐々木 正子

嵯峨美術大学特任教授



### ● PROFILE ●

東京藝術大学卒。日本画を専攻。京都造形芸術大学大学院客員教授を経て、2006年より嵯峨美術大学教授。

専門は江戸時代を中心とする日本絵画史研究、描法研究。

「円山応挙展」「与謝蕪村展」「京都御所の障壁画展」などの展覧会監修やNHK「日曜美術館」、テレビ東京系列「美の巨人たち」などに出演。

夫、佐々木丞平との共著『円山応挙研究』で平成11年に日本学士院賞を受賞。

### 日本絵画の特性

伝統的な日本の絵画には様々な決まり事があり、それを知ると見方や内容が理解しやすくなります。また同時にそうした決まり事がなぜ生まれてきたのか、その背景としての日本人の美意識を解析してみることも興味深いことです。

比較のためにまず西洋絵画を見てみましょう。一般的な西洋絵画に多いものとして写実的表現が上げられますが、描かれているモチーフが何であるのか明確に分かるだけでなく、

その質感や量感、モチーフを取り巻く環境までが明確に見て取れます。例としてあげましたルーベンスの「三美神」(図1)では、足下の地面から遠くの山まで、存在しているものが総て明確に描き込まれています。特殊な内容でない限り、こうした表現は年齢にかかわらず、大人でも子供でも、誰が見ても同じような把握ができるものです。こうした写実表現による西洋絵画の基本となる画法には「陰影法」(図2)があり、光



図1 「三美神」ルーベンス  
「世界美術全集」小学館より複写



図3 「見返り美人図」菱川師宣  
東京国立博物館蔵

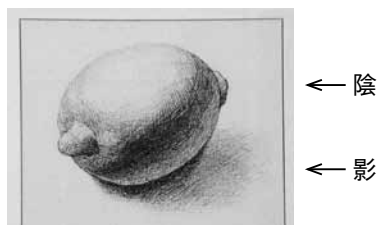


図2 「陰影法」図解  
(作図 佐々木正子)

の当たる方向が明確に設定されています。対象となる物体の表面では光が当たっている明るい部分と、光の当たっていない部分が存在しますが、その暗い部分を「陰」、またその物体が他のものに落とすシャドウを「影」と言い、この両者を用いることで物の量感を表現する方法を「陰影法」と言います。

さて日本絵画ですが、西洋絵画が画面の隅々まで描かれているのに対し、山水図や絵巻物などを除けば、

花鳥図や人物図など背景を描かないものがあります。例えば浮世絵の「見返り美人図」(図3)では、室内にいるのか屋外なのか、女性を取り巻く背景は描かれていません。どのような環境なのか画中の空間を規定しない方法を「無限定空間表現」と言います。限定されていない為に、鑑賞する側は絵の中から情報を得て理解しようとする。そのことによって日本絵画の方が鑑賞者側に課せられている精神活動が大きいと言えます。もちろん単純に「ああきれいだな」という花の絵などもありますが、それでもその背景には、自然界の風情や季節感、渡る風まで様々な要素を読み取ってほしいという日本の絵画の姿勢があります。省略されているものを鑑賞者側が気付いて補うことで、絵の中の世界と通じ、そ

ここで初めて絵画が真の完成を見るよう設定されていると言っても良いでしょう。

例えば先の「見返り美人図」の場合は、よく見ると着物の袖から手が出ていません。袖から手を抜いて、そのまま着物の中で前に持って行っています。さて、なぜ前に手を持って行っているのかと当時の遊女の習慣を考えますと、客を取る前の身繕いに、足の間に香炉を挟み、香の香りを体にも着物にもたきしめる習慣がありました。手で帯と体との間に隙間を作って、香の煙が下から上がってくるようにするのです。椅子などに腰掛けて行う場合もあります。遊女が客の相手をする前の時間。そうなる場所は室内。誰かが不意に襖を開けたので振り返るとい、なんとも危うげで色っぽいシーンとなります。

ここでは遊女の体に光も陰も、更には地に落ちる影も描かれてはいません。伝統的日本絵画では影は他の物体に落ちて汚すことでもあり、絵画面面がけだるく感じられるため、避けるべき忌み事とされてきました。例外的に影を描いたのは西洋の画法を勉強して取り入れた絵師の特殊な作品だけなのです。伝統的日本絵画でも、もの自体の暗い部分である「陰」の方は、丸みを表現したい竹の幹などの端に「隈取り」として入れ、量感を出す場合があります。

さて先の「見返り美人図」ですが、「陰」も「影」も用いられてはおらず、背景も描かれてはいませんでした。全部を描ききってしまったくないこと、鑑賞者に想像する余地を残すことが我が国の芸術表現には大切な部分であって、作者の表現に鑑賞者の適正な解釈が重なって、作品が完成すると言っても過言ではないでしょう。俳句の表現などとよく似ています。

背景が漠然とした空間の広がりである「無限定空間表現」は長谷川等伯の「松林図」(図4)などに見られますが、霧に煙る松林の奥の景色、その解釈は鑑賞者に任されています。背景に山を感じる人も海を感じる人も、更には松林がもっと続くと感じる人も様々なはずです。自分の体験や感覚を通して、作品の内容に心を向けてみるのが日本絵画の鑑賞にはとても重要なことと言えます。



図4 無限定空間の作例  
「松林図」長谷川等伯  
東京国立博物館蔵

次に日本絵画の時勢について考えてみたいと思います。絵巻物は少しずつ開くのではなく、肩幅のおよそ43センチごとに大きく開き、見終わったら右側に巻き取って、また肩幅分開きますが(図5)、この見ているシーンが現在、右側に巻き取られたところが過去、左に巻かれていて、まだ見ていないところに未来があります。つまり左ほど未来です。

この習慣があるため、旅立つ人は左向き、未来に向かって描かれます。帰ってくる人、訪ねてくる人は右向き、未来からやってくるという形です。南蛮屏風では左隻にインドのゴアの港を描きますが、帆を張って右向きの船は今から日本にやってくる船を意味します。季節を表現する絵も左ほど先の季節を描き、四季図では冬は秋の左側に描かれます。この「左未来」の習慣は絵巻物から襖絵、屏風に至るまで、時勢の基本として

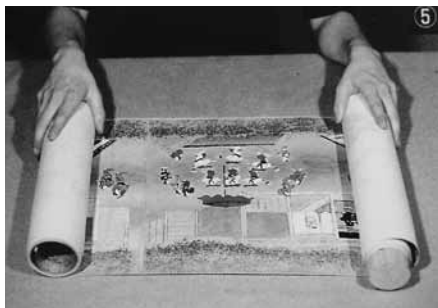


図5 絵巻の見方

「日本画の伝統と継承」東京美術より複製

扱われます。日本語を縦に書く場合に、左へと進むことから生れた習慣ではないでしょうか。

我が国の絵画にはこのように決まり事があるため、それを知ると鑑賞も面白くなります。架空の生き物である龍は誰も本物を見たことがないのに、それぞれの絵師は似たような姿で描きます。架空の生き物ですからもつと様々な表現があっても不思議ではないはずですが、なぜ似たような表現になるのかというと、元型としての龍の姿が規定されているからです。こうして多くの龍の絵が同じような姿で描かれると、鑑賞する側の多くの人々にも龍の姿が一定の条件で定着していくこととなります。元となる物は中国の一種の博物学書であった16世紀に著された『本草綱目』という書物で、そこには龍の姿を「頭は駱駝、角は鹿に似、耳は牛、髭はナマズ、首は蛇、鱗は鯉、爪は鷹に似ている。」と現実に存在する生き物の姿の「部分」を示して規定しています。大海に住み、風雲を巻き起こし、脇の下から稲妻を発し、天に昇り雨を操るという龍を、姿を明確に定型化することによって、あたかもそのような姿であるとイメージ付けています(図6)。我々は龍を見たこともないのに、そ



の絵の前で龍だと納得させられているのです。

また龍は仏法を守護するものとして、お寺の法堂の天井画に描かれることが多く、天井を見上げながら法堂を一周すると龍が身体をくねらせながら追いかけてくるように見えます。ここで使用されている描法は「八方にらみ」と言われる正面性のある目の表現です。真正面を向いた目を描くと、どこの方角から見ても視線が合うように感じます。そのため龍がじっとこちらを見続ける感じがして追いかけてくるように思えるのです。法堂をぐるりと巡る間、龍と目を合わせながらも、龍の身体を見る方角が変わることから、龍の身体が横にくねったり、縦にくねったり、変化して見えます。鑑賞者の視線角度を計算し、うごめくような錯覚を与える巧みな構成です。日本の伝統絵画には、このような興味深いカラクリが込められているものもあります。

龍は主に水墨で描かれますが、水墨画は中国から伝わった表現法で、勾・皴・點・染という四つの描法が基本となっています。「勾」というのは輪郭線のことで、物の形をかたどります。「皴」は様々な質感を表現する描法で筆のタッチや線質でニュアンスを表現します。「點」は画面に点々と墨を打つこと。樹木のこけや遠山の木々や、画面に変化を与



講演会の様子

えるときに用います。「染」は薄墨で面的に塗ること。水景や霧などを表現します。全く自由な筆遣いで描いているのではなく、一定の規則、型の中で創作が行われ、木々の葉の表現から岩石の表現まで、数多くの元型があり、それらを組み合わせて用いることで、その規則性が画面に統一感を与え、水墨画に凜とした強さを与えています。

一方の着色画は色彩を用いること



図6 「雲龍図」部分 円山応挙

「円山応挙展」展覧会図録より複写

で生き生きとした生命感が表現しやすくなります。古い時代には絵の具は天然の岩石などから作られたため、

その色数は限られており、絵の具を重ねるなどの工夫をして、自然の色味を出すことに苦心しました。

## 絵画思想

絵画表現は画材や技法にも大きな影響を受けますが、絵師の絵画思想は絵画の方向を決定付ける、より大きな要因となります。江戸時代の絵画思想では「写形」と「写意」の対極的な思想が存在しており、絵画の作風や目的を決定付けていました。周りの自然界の姿をそのまま客観的に写すことを目的とした「写形」の考え方と、自らの心に映ることを描く、主観性に基づいた「写意」の思想です。当時の絵師、円山応挙は写生画を起しましたが、写生を三種類に分けて把握し、「生写」「正写」「真写」という捉え方をしています。「生写」とは物を見ながらありのままを直に描き写すこと、現代で言うクロッキーやスケッチのことです。「正写」とは物の形を整え、きちんと描く完成画用の描写を意味し、「真写」とはリアルに細部まで真実の状態を写すことで、これは博物学の挿図として描かれていました。芸術表現としての写生と学術用の写生との意識差が確認できます。応挙が使用していた写生帳には小鳥を頭の上から見たり腹側から見たり、およそ芸術作品には使用しない方向から

の写生が残されていますが、対象物を立体として捕らえ、構造を理解した上で絵画化しようという意欲が見て取れます。我が国でも江戸時代には既に三次元性に目覚める絵師が存在していたのです。

一方の「写意」の表現では文人画家と呼ばれる人々に特にその傾向がありました。俳人でもあった与謝蕪村は漢詩を題材とした作品をよく描きますが、写生的な風景ではなく、想像し創作した心象風景です。例として「がびろちようす娥眉露頂図」(図7)を見てみましょう。元となったのは李白の詩「娥眉山月歌」です。「娥眉山月半輪秋 影入平羌江水流 夜發清溪向三峽 思君不見下渝州」。詩に詠われた娥眉山は屏風のように切り立って連なる山脈で、その麓に大河が流れています。「半輪の秋」とありますので、船に乗ってその大河を下って行くときに見上げると、三日月の出ている静かな秋の夜です。山があまりに高く間近にあるため、山陰で船からは月を直接見ることができません。しかし月影は大河の水の流れに映って浮かび、つらい気持ちでいる船上の李白と共に流れていきま

す。親しい友人である貴方には会って別れを告げることもできなかつたけれど、清溪を立て三峽に向かう道中、ずっと今も友のことを思いつつ、渝州へと下っています。最後の「君思えど見ず」の「君」とは、別れの時に姿を見ることのできなかつた友人であるのと同時に、山陰でその姿を見ることのできなかつた、清らかな月影をも指しています。そして相手を思う気持ち、友の存在は水面の月影と同じように、常に側にあるのです。

絵画面面は船上から峨眉山を見上げる視線で描かれています。前にお話ししましたように伝統的ルールでは左が未来。船は左へと進んでいきます。峨眉山の岩肌は白っぽく、早くも山頂には雪が見えます。遠山はすっかり白くなり、晩秋の夜の冷たい空気を感じます。岩肌は左側からの光で更に白くかがやき、山の切れ間でその光のもとである白く美しい半月の姿を見つけます。それは異な

る「白」を味わっていく絵画構成を旅することでもあるのです。現代で言うところのゆっくりと風景の変化を写す動画のように、横に長い画面は時間の経過と風景の変化、人の心の深いところにある思いまでも映し出してみせるのです。

このように絵画思想が異なれば、作品の傾向は大きく変化しますし、内包しているものも変わります。

室町時代には型を伴う漢画法が浸透し、江戸時代には百花繚乱のように様々な考えによる創作と表現が生まれました。古くから描かれた大和絵と共に、漢画法を駆使する狩野派などの流派、知の絵画とも言える文人画、意匠性にとんだ琳派、写生と叙情性を加味した円山四条派等々、豊かな表現世界が展開しています。絵画に目を向けると味わい深いそれぞれの世界と通じ合うことができます。見方を知って、日本の伝統絵画の奥深さを味わって戴けたらと思います。



図7  
「峨眉露頂図」  
与謝蕪村

「与謝蕪村展」展覧会図録より複写

## 第56回 七大戦、 東北大学が総合優勝

<http://www.7-univ.jp/>

「第56回全国七大学総合体育大会」は、9月23日（土・祝）、主管校名古屋大学にて閉会式が開催され、総合優勝校に贈られる学士会トロフィーは、東北大学が2年振りに手にしました。全競技の結果と総合順位は以下の通りです（閉会式の様子は巻頭カラーをご覧ください）。

次回大会は、北海道大学が主管で開催されます。引き続き、母校の応援をどうぞよろしくお願いします！

		北海道 大学	東北 大学	東京 大学	名古屋 大学	京都 大学	大阪 大学	九州 大学
アイスホッケー		<b>1位</b>	6位	2位	3位	4位	5位	7位
スキー		不参加	<b>1位</b>	2位	3位	6位	4位	5位
航空		3位	5位	7位	<b>1位</b>	2位	4位	6位
バスケットボール	男子	3位	2位	7位	5位	6位	<b>1位</b>	4位
	女子	2位	<b>1位</b>	6位	4位	3位	5位	7位
少林寺拳法		7位	5位	<b>1位</b>	6位	4位	2位	3位
硬式テニス	男子	3位	5位	2位	<b>1位</b>	6位	4位	7位
	女子	4位	5位	3位	6位	2位	<b>1位</b>	7位
柔道		3位	<b>1位</b>	6位	5位	3位	2位	7位
空手道	男子	<b>1位</b>	6位	2位	7位	5位	4位	3位
	女子	2位	3位	<b>1位</b>	6位	5位	4位	不参加
ラクロス	男子	6位	3位	2位	4位	<b>1位</b>	不参加	5位
	女子	7位	<b>1位</b>	6位	2位	3位	4位	5位

		北海道 大学	東北 大学	東京 大学	名古屋 大学	京都 大学	大阪 大学	九州 大学
ヨット		5位	2位	6位	該当団体なし	3位	4位	<b>1位</b>
競泳	男子	<b>1位</b>	7位	2位	6位	3位	5位	4位
	女子	<b>1位</b>	7位	3位	4位	5位	2位	6位
剣道	男子	2位	4位	<b>1位</b>	6位	3位	7位	5位
	女子	7位	2位	5位	4位	3位	6位	<b>1位</b>
陸上競技	男子	5位	4位	6位	<b>1位</b>	3位	2位	7位
	女子	6位	<b>1位</b>	3位	5位	4位	2位	7位
準硬式野球		不参加	3位	6位	2位	5位	<b>1位</b>	4位
バドミントン	男子	6位	2位	7位	5位	4位	3位	<b>1位</b>
	女子	<b>1位</b>	2位	7位	4位	6位	5位	3位
硬式野球		3位	2位	5位	<b>1位</b>	6位	7位	4位
バレーボール	男子	5位	<b>1位</b>	4位	6位	2位	7位	3位
	女子	4位	<b>1位</b>	5位	3位	7位	6位	2位
ハンドボール		5位	6位	7位	<b>1位</b>	4位	2位	3位
フェンシング		該当団体なし	<b>1位</b>	3位	該当団体なし	2位	4位	5位
相撲		該当団体なし	<b>1位</b>	3位	2位	5位	4位	該当団体なし
水球		該当団体なし	該当団体なし	<b>1位</b>	4位	5位	2位	3位
弓道	男子	3位	4位	<b>1位</b>	2位	5位	6位	7位
	女子	3位	7位	4位	2位	6位	<b>1位</b>	5位
ソフトテニス	男子	5位	3位	7位	2位	6位	4位	<b>1位</b>
	女子	3位	2位	該当団体なし	<b>1位</b>	5位	6位	4位
アーチェリー		6位	4位	<b>1位</b>	7位	3位	2位	5位
ソフトボール		該当団体なし	5位	4位	6位	<b>1位</b>	2位	3位
馬術		6位	5位	3位	<b>1位</b>	4位	該当団体なし	2位
自動車		2位	3位	<b>1位</b>	4位	5位	7位	6位
ゴルフ		7位	<b>1位</b>	4位	3位	2位	6位	5位
体操		4位	7位	3位	2位	<b>1位</b>	5位	6位
卓球	男子	6位	2位	7位	5位	4位	<b>1位</b>	3位
	女子	2位	4位	7位	5位	6位	<b>1位</b>	3位
総合順位		6位	<b>1位</b>	4位	2位	5位	3位	7位

## 七大学共通

### 告知

#### ◎トビタテ！ 留学 JAPAN 日本代表プログラム

<http://www.tobitate.mext.go.jp/>

文部科学省が主管し、2014年からスタートした官民協働で取り組む海外留学支援制度です。2020年までの7年間で約1万人の高校生、大学生を「トビタテ！留学 JAPAN 日本代表プログラム」の派遣留学生として送り出す計画です。派遣留学生は支援企業と共にグローバル人材コミュニティを形成し“産業界を中心に社会で求められる人材”、“世界で、又は世界を視野に入れて活躍できる人材”へと育成されます。帰国後は海外体験の魅力を伝えるエヴァンジェリスト（伝道師）として日本全体の留学機運を高めることに貢献することが期待されています。

## 北海道大学

### 告知

#### ◎東京オトナ大学にて公開講義

日時 12月3日(日) 13:00~14:30

会場 ステーションコンファレンス東京

講師 北海道大学観光学高等研究センター  
木村宏特任教授

演題 「滞在型観光推進のための「歩く観光」を考える」

電話 03-6406-0762

(平日 11:00~18:00)

東京オトナ大学事務局

#### ◎北海道大学大学院国際広報メディア・観光学院後期入試説明会

<https://www.imc.hokudai.ac.jp/exam/201709/001380.html>

#### 札幌入試説明会

日時 11月4日(土) 13:30~17:00

会場 北海道大学大学院国際広報メディア・観光学院

### 報告

#### ◎平成 29 年司法試験合格発表

9月12日(火)に発表があり、1,543名の合格の内、東大法科大学院 134人、京大法科大学院 111人、阪大法科大学院 66人、北大法科大学院 29人、名大法科大学院 28人、東北大法科大学院 18人、九大法科大学院 17人が合格しました。

#### ◎第 56 回全国七大学応援団・応援部合同演舞演奏会が開催されました

七大学の応援団・応援部が一堂に会し、壮大なステージを披露しました。演舞順は下記の通りです。

北海道大学応援団・応援吹奏団、東北大学学生会応援団、東京大学運動会応援部、大阪大学応援団、九州大学応援団、京都市大学応援団、名古屋大学応援団、プラスバンド・チアリーダー合同ステージ

#### 東京入試説明会

日時 11月11日(土) 13:30~17:00

会場 北海道大学東京オフィス

※詳細は左記 URL をご覧ください。

### 報告

#### ◎佐伯浩北海道大学名誉教授（元総長）が平成 29 年度北海道功労賞を受賞しました

<http://www.hokudai.ac.jp/news/2017/08/29-22.html>

北海道大学における港湾工学分野の研究・教育及び北海道大学総長として、高等教育振興への貢献が評価されました。

北海道功労賞は、昭和 44 年に北海道開発功労賞として創設され、北海道の経済、社会、文化等の発展に貢献し、その功労が特に顕著な個人又は団体に対して贈呈されるもので、知事表彰として最高位にあたるものです。

◎吉澤和徳北海道大学農学研究院准教授の研究グループが2017年イグ・ノーベル賞を受賞しました

<http://www.hokudai.ac.jp/news/2017/09/2017-4.html>

9月14日(木)にハーバード大学で発表され、「生物学賞」を受賞しました。

受賞理由は、「洞窟棲昆虫におけるメスの陰茎(ペニス)とオスの膣(ヴァギナ)の発見」です。吉澤准教授らは、チャタテムシの一属の交尾器がオスとメスで逆転していることを発見しました。チャタテムシは、シラミに近い微小昆虫です。今回の研究対象となったトリカヘチャタテ属は、メスがペニスの様な交尾器を持ち、オスに挿入することで交尾を行います。

◎名和豊春北海道大学総長が忠北大学校(韓国)より名誉工学博士号を授与されました

8月23日(水)、忠北大学校の開新文

化館で授与式が行われました。名和総長は工学分野の教育及び研究並びに大学経営及び日本の高等教育発展に大きく寄与した功労が特に評価されました。

忠北大学校は、韓国忠清北道清州市に位置する拠点国立大学校の一つで、北海道大学との大学間交流協定は2013年1月に結ばれました。共同シンポジウムやインターンシップによる学生交流などの活動は、2001年から工学部を中心に行われています。

◎札幌キャンパスを駆け抜ける「北海道マラソン2017」が開催されました

<https://www.hokudai.ac.jp/news/2017/08/2017-3.html>

8月27日(日)に開催され、秋の気配が感じられる青空の下、男女15,687人のランナーが北海道大学札幌キャンパスを駆け抜けました。

## 東 北 大 学

### 告 知

◎夏目漱石~その魅力と周辺の人々展

<http://www.library.tohoku.ac.jp/>

日 時 11月3日(金・祝)~14日(火)  
10:00~17:00(会期中無休)

会 場 せんだいメディアテーク5階  
ギャラリーa

参加費 無料

◎東北大学サイエンスカフェ、リベラルアーツサロン

<http://cafe.tohoku.ac.jp/>

サイエンスカフェ

日時1 11月10日(金) 18:00~19:45

講師 魚住信之東北大学大学院工学研究科准教授

演 題 「植物はなぜ海水で育たなの? ~植物の塩害とその分子メカニズム~」

会 場 せんだいメディアテーク

日時2 12月13日(水) 18:00~19:45

講 師 山口雅彦東北大学大学院薬学研究科教授

演 題 「らせんと化学」

会 場 せんだいメディアテーク

### リベラルアーツサロン

日時1 11月17日(金) 18:00~19:45

講 師 金熙珍東北大学大学院経済学研究科准教授

演 題 「日本企業の国際経営と新興国市場戦略」

会 場 せんだいメディアテーク

日時2 12月8日(金) 18:00~19:45

講 師 小嶋秀樹東北大学大学院教育情報学研究部教授

演 題 「ロボットや人工知能と私たちは本当に理解しあえるのか」

会 場 せんだいメディアテーク

◎第4回澤柳政太郎記念東北大学男女共同参画賞受賞者が決まりました

<http://www.bureau.tohoku.ac.jp/danjo/>

澤柳政太郎記念東北大学男女共同参画賞

受賞者 小川眞里子三重大学名誉教授

課題名 「科学技術とジェンダー：歴史と展望の探究」

澤柳政太郎記念東北大学男女共同参画奨励賞

受賞者 古山陽一国際医療福祉大学成田

看護学部助教

課題名 「看護学分野における若手男性研究者として男性のケアワーク参画を支援する先導的活動」

◎東北大学留学生が外国特派員協会ジャーナリズム奨学金・全部門で1位に輝きました

<https://www.tohoku.ac.jp/japanese/2017/09/news20170925-02.html>

“Youth Trends in Changing Japan”

各部門の受賞者は次の通りです。

Pen : Trishit Banerjee 君 (インド出身)、理学部国際学士コース2年

Photo : Fuad Ikwanda 君 (インドネシア出身)、工学研究科国際学位コース前期課程2年

Video : Nguyen Chi Long 君 (ベトナム出身)、医学研究科医学系大学院後期課程2年

## 東京大学

◎東京大学第68回駒場祭

<https://www.komabasai.net/68/visitor/>

開催日 11月24日(金)～26日(日)

会場 東京大学駒場キャンパス

◎東京大学運動会応援部ステージ

<http://www.todai-ouen.com/>

第42回淡青祭

日時 11月12日(日) 17:00～

会場 府中の森芸術劇場どりーむホール

参加費 前売券1枚 1,000円

当日券1枚 1,200円

第43回定期演奏会

開催日 12月18日(月)

会場 江戸川区総合文化センター大ホール

※詳細は上記URLをご覧ください。

◎第126回東京大学公開講座「新たな秩序」

<http://www.u-tokyo.ac.jp/publiclectures/index.html>

日時1 11月11日(土) 12:50～17:10

演題 「秩序の探求」

日時2 11月18日(土) 13:00～17:10

演題 「秩序の形成」

日時3 11月25日(土) 13:00～17:20

演題 「秩序の再生」

会場 東京大学安田講堂

※詳細は左記URLをご覧ください。

◎高校生のための金曜特別講座

<http://high-school.c.u-tokyo.ac.jp/>

会場 東京大学教養学部(駒場Iキャンパス)18号館ホール

参加費 無料

登録 不要

定員 約200名(先着順)

※高校生以外の方の参加も歓迎します

①11月10日(金) 17:30～19:00

演題 「これからの時代に必要な資質とグローバル人材」

講師 井本満マスマニエチュアール生命保険(株)社長

②11月17日(金) 17:30～19:00

演題 「宇宙から探る地球の水循環と世界の水資源」

講師 沖大幹東京大学生産技術研究所教授

③12月15日(金) 17:30～19:00

演題 「伊勢志摩サミットの成果を次代を担う若者に繋ぐ」



講師 鈴木英敬三重県知事

④12月22日(金) 17:30~19:00

演題 「教科書の『若紫』」

講師 田村隆東京大学教養学部教養学科  
准教授

### ◎中央食堂がリニューアルされます

<http://utf.u-tokyo.ac.jp/project/pjt87.html>

東京大学のシンボルである安田講堂の地下に位置する中央食堂は、1975年に竣工し、1994年の大改修を経て今日に至っています。大学創設140周年を記念して、中央食堂のリニューアル工事が行われます。完成は、2018年3月末を予定しています。東京大学では、この事業に対する寄付活動を行っています。

※詳細は上記URLをご覧ください。

## 報 告

### ◎平成29年度東京大学秋季学位記授与式・卒業式が挙行されました

[http://www.u-tokyo.ac.jp/ja/news/topics/topics\\_z1301\\_00025.html](http://www.u-tokyo.ac.jp/ja/news/topics/topics_z1301_00025.html)

## 名古屋大学

## 報 告 知

### ◎あいちサイエンスフェスティバル2017 サイエンストーク

<https://aichi-science.jp/about/index.html?id=14>

開催日1 11月1日(水)

演題 「なぜ家族介護者は共依存に陥りやすいのか? ~手を抜けと言われるのが辛い心理」

講師 堀谷子一般社団法人ハッピーネット代表理事

開催日2 11月2日(木)

演題 「科学報道に求められるもの」

講師 辻篤子名古屋大学国際機構特任教授/元・朝日新聞論説委員

開催日3 11月6日(月)

演題 「まちを育てる「アート」と「サイエンス」の力~「アルスエレクトロニカ」。

9月15日(金)、安田講堂において挙行されました。五神総長から各研究科の修了生代表と教養学部の卒業生代表に学位記が授与され、告辞が述べられました。その後、修了生総代及び卒業生総代から答辞が述べられました。最後に、音楽部コールアカデミー、音楽部女性合唱団コーロレティツィアによる東京大学の歌「大空と」の合唱、出席者全員による「ただ一つ」の斉唱をもって式は終了しました。

### ◎NHK 学生ロボコン世界大会で東京大学 RoboTech が健闘しました

<https://www.nhk.or.jp/robocon/abu/index.html>

8月27日(日)、大田区総合体育館で開催されました。19校がA~Gグループに分かれ予選を戦いました。

東京大学は決勝トーナメントへ進出しましたが、マレーシア工科大学に敗退。ラクホン大学がベトナム勢6度目の優勝を果たしました。

ヨーロッパの小さな町の大きな挑戦」

講師 鷲尾和彦(榎)博報堂 クリエイティブ・プロデューサー

開催日3 11月10日(金)

演題 「神経難病・認知症の克服に向けた医学と社会の連携」

講師 勝野雅央名古屋大学大学院医学系研究科教授

開催日4 11月15日(水)

演題 「なぜ社会は右と左に別れるのか? 分断の計算社会科学」

講師 笹原和俊名古屋大学大学院情報学研究科助教

開催日5 11月17日(金)

演題 「ダイヤモンドで創る超高压の世界~沈む水。目の前に広がる100万気圧の世界~」

講師 長谷川正名古屋大学大学院工学研究科教授

※詳細は左記 URL をご覧ください。

問合せは名古屋大学学術研究・産学官連携推進本部まで

電話 052-747-6527 (平日 8:30~17:15)

Email asf@aip.nagoya-u.ac.jp

### ◎サイエンスカフェ名古屋大学の地球環境科学

<https://aichi-science.jp/event/detail.html?id=979>

日時 11月11日(土) 10:00~12:00

会場 名古屋大学・環境総合館講義室2

演題 放射線を知ろう! 見よう!

講師 山本鋼志名古屋大学工学部地球科学教授

※詳細は城野信一さんまで

Email sirono@eps.nagoya-u.ac.jp

### ◎Tongali スクール2017 開催中

<http://tongali.aip.nagoya-u.ac.jp/tongali-school/>

School I<ビジネスをデザインする>、  
School II<テクニカルスキル>に続く  
School IIIが開催されます。

※詳細は上記 URL をご覧ください。

### ◎第30回 ERC・キタン国際学術シンポジウム

<http://www2.soec.nagoya-u.ac.jp/erc/>

日時 11月9日(木) 9:30~17:00

会場 名古屋大学アジア法交流館 2F  
AC フォーラム

※上記 URL より事前申込となります。

### ◎第26回名古屋ビジネスセミナー

<http://www2.soec.nagoya-u.ac.jp/erc/>

日時 11月30日(木) 18:30~20:00

会場 日本経済新聞社名古屋支部 3F

日経栄カンファレンスルーム

※左記 URL より事前申込となります。

### ◎2017年度経済学研究科オープンカレッジ

<http://www2.soec.nagoya-u.ac.jp/oc/>

日時1 12月2日(土) 10:00~12:00

演題 「『高校世界史』における西洋美術」  
【高校生対象】

日時2 2018年1月20日(土) 10:00~12:00

演題 「経済学はいつ、どのように生まれたのか? 一社会科学的に考える」

日時3 2018年2月3日(土) 10:00~12:00

演題 「宇宙を実感してみようー対数と日常の物理で宇宙を驚嘆みー」

日時4 2018年2月17日(土) 10:00~12:00

演題 「あいちシンクロトン光センターー入門編ー」【高校生対象】

日時5 2018年3月10日(土) 10:00~12:00

演題 「意味の意味を求めて:意味を後にして」  
※詳細は上記 URL をご覧ください。

### ◎野外観察園のボタニカルアートⅡ 冬と春の植物

<http://www.num.nagoya-u.ac.jp/event/special/2017/171120.html>

日時 11月20日(月)~2018年3月  
24日(土) 10:00~16:00

休館日 土・日・祝日、12月29日~1月3日

会場 名古屋大学博物館

野外観察園セミナーハウス 2F

入場 無料

野外観察園見学会

日時 11月22日(水) 13:00~15:00

※事前申込の必要はありません。

## 京都大学

### 告知

### ◎上宝観測所および穂高砂防観測所 合同公開

[http://www.kyoto-u.ac.jp/ja/social/events\\_news/office/soumu/shogai/](http://www.kyoto-u.ac.jp/ja/social/events_news/office/soumu/shogai/)

[event/2017/171111\\_1145.html](http://www.kyoto-u.ac.jp/ja/social/events_news/office/soumu/shogai/event/2017/171111_1145.html)

日時 11月11日(土) 13:00~15:30

開催地 奥飛騨総合文化センターおよび中尾公民館

対象 小学生以上

**定員** 40名  
**参加費** 無料(要申込)  
※詳細は左記 URL をご覧ください。

◎第 88 回京都大学丸の内セミナー  
[http://www.kyoto-u.ac.jp/ja/social/events\\_news/department/sw/events/2017/171110\\_1530.html](http://www.kyoto-u.ac.jp/ja/social/events_news/department/sw/events/2017/171110_1530.html)

**開催日** 11月10日(金)  
**開催地** 京都大学東京オフィス  
**講師** 照井一成数理解析研究所准教授  
**演題** 「数学者をつくろう! —証明の数理科学—」

## 大阪大学

### 告知

◎大阪大学第 58 回まちかね祭  
<http://machikanesai.com/>

**開催日** 11月3日(金・祝)~5日(日)  
**会場** 大阪大学豊中キャンパス

◎大阪大学大学院人間科学研究科第 2 回市民公開講座  
<http://www.osaka-u.ac.jp/ja/news/seminar/2017/11/7463>

**日時** 11月19日(日) 13:30~16:30  
**会場** 大阪大学大学院人間科学研究科本館キャノピーホール(51講義室)

**講師 1** 八十島安伸大阪大学行動生態学講座行動生理学研究分野准教授

**演題** 『『食べる』の中の『学び』』

**講師 2** 中川敏大阪大学基礎人間科学講座人類学研究分野教授

**演題** 「フロレス島でごちそうを食べる」

**講師 3** 渥美公秀大阪大学未来共生学講座共生行動論研究分野教授

**演題** 「ツールとしての炊き出し 災害救援における食の意味」

※詳細は上記 URL をご覧ください。

◎海外から見る日本のグローバル人材育成—世界の大学やグローバル企業の声から学ぶ—  
<http://www.osaka-u.ac.jp/ja/news/>

**対象** どなたでも参加いただけます。

**定員** 70名(先着)  
※詳細は左記 URL をご覧ください。

### 報告

◎京都大学貴重資料デジタルアーカイブが試験公開されました  
<https://rmda.kulib.kyoto-u.ac.jp/>

図書館機構で、京都大学貴重資料デジタルアーカイブが試験公開されました。保存の観点から通常は直接閲覧ができない資料が、PC画面でご覧いただけます。

[seminar/2017/11/7502](http://www.osaka-u.ac.jp/ja/news/seminar/2017/11/7502)

**日時** 11月21日(火) 10:30~17:00  
**会場** 東京国際交流館プラザ平成3階国際交流会議場

※詳細は左記 URL をご覧ください。

◎役割語とキャラクターでフィクションを読み解く〜ジブリ・アニメから村上春樹まで (Handai-Asahi 中之島塾)  
<http://www.osaka-u.ac.jp/ja/news/seminar/2017/11/7485>

**日時** 11月27日(月) 14:30~16:00  
**会場** 大阪大学中之島センター  
**講師** 金水敏大阪大学大学院文学研究科教授

**受講料** 1,620円

※詳細は上記 URL をご覧ください。

◎ここまで進んだ大腸の外科治療 (Handai-Asahi 中之島塾)  
<http://www.osaka-u.ac.jp/ja/news/seminar/2017/12/7486>

**日時** 12月2日(土) 10:30~12:00  
**会場** 大阪大学中之島センター  
**講師** 水島恒和大阪大学大学院医学系研究科教授

**受講料** 1,620円

※詳細は上記 URL をご覧ください。

◎“あたま”と“からだ”の鍛え方・  
整え方～part 1 からだを変える  
(Handai-Asahi 中之島塾)

<http://www.osaka-u.ac.jp/ja/news/seminar/2017/12/7487>

日時 12月2日(土) 14:30～16:00

会場 大阪大学中之島センター

講師 七五三木聡大阪大学大学院医学系  
研究科准教授

受講料 1,620円

※詳細は上記 URL をご覧ください。

◎大阪大学大学院歯学研究科・歯学  
部附属病院第15回市民フォーラム

<http://www.osaka-u.ac.jp/ja/news/seminar/2017/12/7446>

日時 12月2日(土) 13:00～16:00

会場 千里ライフサイエンスセンター5F  
サイエンスホール

※詳細は上記 URL をご覧ください。

◎平成29年度大阪大学適塾記念講演会

<http://www.osaka-u.ac.jp/ja/news/seminar/2017/12/7499>

日時 12月4日(月) 18:00～20:00

会場 大阪大学中之島センター10階 佐  
治敬三メモリアルホール

講師1 田島節子大阪大学大学院理学研究  
科教授

演題 「高温超伝導と未来社会：実学と虚  
学のはざまにて」

講師2 堂目卓生大阪大学大学院経済学研

究科教授

演題 「目指すべき社会を考える：経済思  
想史の視点から」

※詳細は左記 URL をご覧ください。

◎報告

◎原隆浩情報科学研究科荣誉教授が  
大阪科学賞を受賞しました

[http://www.osaka-u.ac.jp/ja/news/topics/2017/09/15\\_01](http://www.osaka-u.ac.jp/ja/news/topics/2017/09/15_01)

表彰式・記念講演は11月15日(水)  
に大阪科学技術センターで行われます。

大阪科学賞は、大阪府、大阪市および  
(一財)大阪科学技術センターが21世紀  
の新たな発展と明日の人類社会に貢献す  
ることを目的として昭和58年度に創設し  
たもので、将来有望な若手研究者で顕著  
な研究成果を挙げられた方(2名)に毎年  
授与されます。

◎仁平卓也大阪大学 ASEAN 拠点  
長にタイ王国マヒドン大学名誉博  
士号が授与されました

[http://www.osaka-u.ac.jp/ja/news/topics/20170914\\_01](http://www.osaka-u.ac.jp/ja/news/topics/20170914_01)

9月12日(火)、授与式がマヒドン大  
学にて行われ、ワチラーロンコーン国  
王陛下に代わりシリントン王女から直々  
に名誉博士号を授与されました。この  
授与は仁平拠点長のマヒドン大学にお  
ける生物工学分野への多大な貢献に対  
して贈られたものです。

## 九州大学

### 告知

◎名優で楽しむシェイクスピア

<http://www.design.kyushu-u.ac.jp/kyushu-u/topics/detail?nid=1173>

日時 11月11日(土) 15:00～17:30

会場 九州大学大橋キャンパス5号館  
1階512講義室

講師 大島久雄九州大学大学院芸術工学  
研究院准教授

参加費 無料(要申込)

定員 45名(先着順)

※詳細は左記 URL をご覧ください。

◎「情報管理専門職をめぐる民間企  
業と大学・学界ー記録情報管理の  
現状と研究教育・人材育成ー」シ  
ンポジウム

<http://www.lib.kyushu-u.ac.jp/ja/>

events/20171117

日時 11月17日(金) 14:00~17:00

会場 九州大学中央図書館4階視聴覚ホール

参加費 無料

※詳細は左記 URL をご覧ください。

### ◎九州大学 EU センター市民講座『EU の展望/Europe in Prospect』

[http://www.kyushu-u.ac.jp/ja/events/  
view/344](http://www.kyushu-u.ac.jp/ja/events/view/344)

日時 12月4日(月) 19:00~21:00

講師 クリストファー・ハイン LUISS 大  
学教授

演題 「移民をめぐるヨーロッパの状況と  
国際社会の課題」

定員 40名(FAXかメールで申込)

英語による講演(逐次通訳付)です。

※詳細は上記 URL をご覧ください。

### ◎建築探偵シリーズその 17

[http://www.design.kyushu-u.ac.jp/  
kyushu-u/topics/detail?nid=1179](http://www.design.kyushu-u.ac.jp/<br/>kyushu-u/topics/detail?nid=1179)

日時 2018年1月9日(火)~2018年  
3月20日(火)(全6回)  
19:00~21:00

会場 九州大学大橋キャンパス

講師 藤原恵洋九州大学大学院芸術工学  
研究院教授ほか

対象 30名(メール、FAX、ハガキで申込)

参加費 7,400円(各回の講習料は設けて  
いません)。

※詳細は上記 URL をご覧ください。

### ◎九大フィルハーモニーオーケスト ラ第 199 回定期演奏会

<http://kyudaiphil.com/concert/>

日時 12月16日(土) 14:00~

会場 アクロス福岡シンフォニーホール

参加費 1,000円(全席自由)

## 聞 報 告

### ◎法科大学院六本松施設の開所式が 挙行されました

[http://www.kyushu-u.ac.jp/ja/topics/  
view/1242](http://www.kyushu-u.ac.jp/ja/topics/<br/>view/1242)

9月21日(木)、九州大学は、法科大学院を箱崎キャンパスから福岡市中央区の六本松キャンパス跡地に移転し、施設の開所式が挙行されました。式典では、堀野九州大学法科大学院長、久保九州大学総長の挨拶に続き、久保総長、井上理事、丸野理事、玉上理事、山縣理事、村上法學研究院長、堀野法科大学院長による記念のテープ・カットが行われました。

### ◎九州大学鳥人間チームが鳥人間コ ンテストで3位入賞しました

[http://www.kyushu-u.ac.jp/ja/topics/  
view/1238](http://www.kyushu-u.ac.jp/ja/topics/<br/>view/1238)

7月29日(土)・30日(日)に滋賀県彦根市の琵琶湖で実施された「鳥人間コンテスト2017」において、滑空機部門で352.44mを飛んで、3位入賞となりました。

### ◎九州大学共創学部が設置されます

[http://www.kyushu-u.ac.jp/ja/topics/  
view/1233](http://www.kyushu-u.ac.jp/ja/topics/<br/>view/1233)

文部科学省の大学設置・学校法人審議会による審査の結果、「共創学部」が九州大学12番目の学部として、設置が認められました。これは、歯学部の設置以来、約50年ぶりの学部設置となります。



北大の牛と、  
東大の牛に  
出会いました。



環境は違えども、  
どちらの牛乳も  
とっても美味!!

# 同窓会案内・開催報告

## 七大学同窓会共通

### 報告

#### ◎巣鴨会「花火大会鑑賞会」「千秋楽観戦ツアー」が開催されました

旧七帝大系若手交流会・巣鴨会で7月29日(土)、浦安市の花火大会鑑賞会が行われました。当日はあいにくの大雨でしたが、それでも海辺から大きな花火が一輪一輪打ち上がるたび、参加者からは大きな歓声があがっていました。浴衣の参加者も多く見られ、花火大会鑑賞会に彩りと華を添えていました。

ついで、9月24日(日)に大相撲千秋楽観戦ツアーを開催しました。「これより三役」など千秋楽ならではの行事を満喫しつつ大相撲を観戦。日馬富士が結びの一番・優勝決定戦と連勝し、逆転優勝を決めた取組では、会場から大きなどよめきと感嘆の拍手がわき起こりました。夜にはちゃんこ鍋懇親会も開催され、9月巣鴨会の幕引きとなりました。

次回は11月に小金井公園でバーベキューを開催します。巣鴨会へのお問合せや入会

申込は、久保真一さんまでお願いします。

kubo@wind.ocn.ne.jp

報告：久保真一さん(九大・法・平15卒)



浦安市花火大会鑑賞会



大相撲千秋楽観戦ツアー

## 北海道大学同窓会

### 告知

#### ◎北海道大学東京同窓会ジンパ2018

<http://www.hokudai.sakura.ne.jp/JINPA/sns/2017/09/23/jinpa2018-launch/>

【開催日】2018年5月20日(日)

【会場】未定

※詳細は決定次第上記URLに掲載されます。

#### ◎北海道大学東京同窓会開催スケジュール

<http://www.hokudai-tokyo.org/wp-content/uploads/schedule2017.pdf>

【予定1】12月16日(土)  
「クリスマスパーティー」

【予定2】2018年1月12日(金)  
「新年交礼会」

※詳細は決定次第上記URLに掲載されます。

## 東北大学同窓会

### 報告

#### ◎平成 29 年度「東北大学基金感謝のつどい」が開催されました

<https://www.tohoku.ac.jp/japanese/2017/08/news20170804-02.html>

寄附者の皆さまをお招きし、東北大学の取り組みや基金の活用状況を報告するとともに、東北大学関係者と交流・意見交換などを行うもので、約 100 名の方々にご参加をいただきました。

#### ◎東北大学独自の新たな給付型奨学金を創設

<http://www.bureau.tohoku.ac.jp/kikin/>

[japanese/topics/topics201709.html](http://www.tohoku.ac.jp/japanese/topics/topics201709.html)

東北大学では、経済的に困窮している学部学生に対し、返還不要の給付型奨学金が創設されます。東日本大震災後、東北大学基金を活用して独自の奨学金制度「元気・前向き奨学金制度」を創設し、これまで東日本大震災の被災学生に対し継続的な支援を行っていますが、この奨学金制度を拡大し、東日本大震災の被災学生を対象を限定しない、「経済的に困窮している学部学生を対象とする奨学金制度」が新たに創設されました。本年 10 月から事業を開始し、定員 50 名で月額 3 万円を奨学金として給付されます。

## 東京大学同窓会

### 告知

#### ◎各地域の同窓会

<http://tokyo-uni-dousoukai-rengoukai.org/index.php?FrontPage>

##### 山梨銀杏会秋例会

【日 時】 11 月 13 日 (月) 18:30~

【会 場】 武蔵屋本店

##### 秋田銀杏会総会

【日 時】 11 月 18 日 (土) 18:30~

【会 場】 秋田キャッスルホテル

##### 鹿児島銀杏会総会

【日 時】 11 月 25 日 (土) 18:30~

【会 場】 城山観光ホテル

##### 香川銀杏会

【日 時】 11 月 26 日 (日) 18:30~

【会 場】 ホテルクレメント高松

##### 浜松銀杏会設立総会

【日 時】 11 月 28 日 (火) 18:00~

【会 場】 オークラアクトシテイホテル浜松

#### ◎東京銀杏会留学生と交流する会

##### 川越訪問

【開催日】 11 月 18 日 (土)

天皇誕生日皇居参賀

【開催日】 12 月 23 日 (土・祝)

※詳細は田中寿徳さん (東大・法・昭 34 卒)  
[hisanori\\_tanaka1125@fides.dti.ne.jp](mailto:hisanori_tanaka1125@fides.dti.ne.jp) へ

#### ◎東大 OG による東大女子学生のための就職・進路ガイダンス 2017

<http://www.satsuki-kai.net/events/guidance2017/>

【日 時】 11 月 28 日 (火) 18:30~20:30

【会 場】 東京大学本郷キャンパス

「山上会館」地階会議室 001

## 名古屋大学同窓会

### 告知

#### ◎共晶会関東支部講演交流会

<https://www.nual.nagoya-u.ac.jp/>

【日 時】 11 月 12 日 (日) 11:00~14:30

【会 場】 学士会館 302 号室

※問合せは共晶会関東支部事務局長 黒岩和典さんへメールでお願いします。

【E-mail】 [kuroiwa779618@gmail.com](mailto:kuroiwa779618@gmail.com)

◎平成 29 年度鏡ヶ池会東京支部総会

<https://www.nual.nagoya-u.ac.jp/>

【日 時】 11月17日(金) 18:30~20:30

【会 場】 主婦会館プラザエフ地下2階ク  
ラルテ

※問合せは幹事の鹿島建設(株)横浜支店土木  
部中島清さんへメールでお願いします。

【E-mail】 nakajiki@kajima.com

◎第 20 回名古屋大学農学部同窓会関東  
支部総会(支部創立 40 周年記念大会)

<http://www.nua-alumkanto.net/index.html>

【日 時】 12月2日(土) 13:10~17:10

【会 場】 学士会館 203 号室

※詳細は上記 URL をご覧ください。

◎名古屋大学農学部関西支部同窓会

<https://www.agr.nagoya-u.ac.jp/~dosokai/>

【日 時】 11月11日(土) 10:00~15:00

## 京都大学同窓会

### 告 知

◎萌黄会(北海道京大会女性支部)懇親会

[http://www.kyoto-u.ac.jp/ja/social/  
events\\_news/office/soumu/shogai/event/  
2017/171118\\_1500.html](http://www.kyoto-u.ac.jp/ja/social/events_news/office/soumu/shogai/event/2017/171118_1500.html)

【日 時】 11月18日(土) 12:00~

【会 場】 きょうど料理亭杉ノ目ホテルオ  
ークラ札幌店

【会 費】 3,000 円

※問合せは萌黄会事務局、伊藤絢子さん、  
山田菊子さんまでメールでお願いします。

【E-mail】 moegi.hkd.kyodai@gmail.com

◎沖縄大文字会総会・懇親会

[http://www.kyoto-u.ac.jp/ja/social/  
events\\_news/office/soumu/shogai/  
event/2017/171125\\_1730.html](http://www.kyoto-u.ac.jp/ja/social/events_news/office/soumu/shogai/event/2017/171125_1730.html)

【日 時】 11月25日(土) 17:30~19:30

【会 場】 沖縄県市町村自治会館4階  
第7会議室

【会 費】 5,000 円(昨年度不参加の方+  
1,000 円[会費2年分])は当日、

【会 場】 中央電気倶楽部

※詳細は左記 URL をご覧ください。

### 報 告

◎新同窓会設立準備委員会が発足され  
ました

[http://oukakai.apchem.nagoya-u.ac.jp/  
new-dosokai.html](http://oukakai.apchem.nagoya-u.ac.jp/new-dosokai.html)

名古屋大学工学部の化学・生命工学科の  
応用化学と生物機能工学の両コースが融合  
し、新しく化学生命工学科となりました。  
大学院についても、化学・生物工学専攻  
応用化学分野、生物機能工学分野、関連の複  
合専攻の研究室が統合再編され、新しい三  
専攻へと変わりました。この改編に際して、  
同窓会が新しく設立されることになりました。  
※詳細は上記 URL をご覧ください。

会場お支払いください。同伴者  
も歓迎します。同伴者の会費は  
4,000 円です。

※問合せは沖縄大文字会事務局、斎藤真吾  
さんまでメールでお願いします。

【E-mail】 okinawa.daimonji@gmail.com

### 報 告

◎第 15 回京都大学同窓会若手会が開  
催されました

<http://kyoto.wakatekai.jp>

9月9日(土)、東京都文京区にて開催さ  
れ、33名(男22名、女11名)の参加があ  
りました。学士会と京都大学同窓会が共催  
した講演会では、宇野輝京都大学特任教授  
(元 SMBC コンサルティング代表取締役会  
長)が「日本の金融構造のあるべき姿を考  
える～官製金融改革と地銀の再編～」と題  
し、日本の金融構造のあるべき姿、学問に  
対してあるべき姿を力説されました。

当日の様子は上記 URL をご覧下さい。





### ◎北海道京大会が開催されました

[http://www.kyoto-u.ac.jp/ja/social/events\\_news/office/soumu/shogai/news/2017/170706\\_1.html](http://www.kyoto-u.ac.jp/ja/social/events_news/office/soumu/shogai/news/2017/170706_1.html)

7月6日(木)、札幌市内において、北海道京大会が開催され、同窓生41名の参加がありました。北海道京大会は、京都大学卒業生で、北海道出身者および道内企業に就職した方、本州企業に就職し転勤で北海道に赴任した方で構成されており、年1回の懇親会や親睦ゴルフ会などを通じて交流を深めています。

### ◎上越洛友会例会が開催されました

<http://www.kyoto-u.ac.jp/ja/social/>

[events\\_news/office/soumu/shogai/news/2017/170730\\_1.html](http://www.kyoto-u.ac.jp/ja/social/events_news/office/soumu/shogai/news/2017/170730_1.html)

7月30日(日)、新潟県上越市の直江津地区において上越洛友会例会が開催され、14名の参加がありました。上越洛友会は新潟県上越地域の京都大学出身者・関係者で構成され、会員数は35名です。毎年夏に例会を開き交流を深めており、今年は31回目の開催となりました。今回は、工学研究科修了の会員のご家族で中国在住者(工学研究科修了)、また工学研究科修了で新潟市にご家族がおられる米国在住者の参加もありました。

## 大阪大学同窓会

### 告 知

#### ◎大阪大学の集い in 東京

[http://www.osaka-u.ac.jp/ja/news/event/2017/12/20171202\\_01](http://www.osaka-u.ac.jp/ja/news/event/2017/12/20171202_01)

【日 時】 12月2日(土) 15:00～

【会 場】 学士会館

【定 員】 450名

【会 費】 4,000円(学生以下割引あり、当日会場でお支払いください。)

※詳細は上記 URL をご覧ください

#### ◎数学教室同窓会『OB・OGを囲む会』

<http://www.math.sci.osaka-u.ac.jp/dosokai/>

【日 時】 11月5日(日) 14:00～17:30

【会 場】 大阪大学理学部

※詳細は上記 URL をご覧ください。

#### ◎数学教室同窓会総会・懇親会

<http://www.math.sci.osaka-u.ac.jp/dosokai/>

【日 時】 11月5日(日) 18:00～20:00

【会 場】 大阪大学理学部 D棟 5階  
D505/506 教室

【会 費】 3,000円

※詳細は左記 URL をご覧ください。

#### ◎大阪大学薬友会第19期同窓会

<http://www.phs.osaka-u.ac.jp/homepage/yaku/alumni/alumni-index.html>

【日 時】 11月19日(日) 12:30～15:30

【会 場】 大阪新阪急ホテル 2階宙の間

【会 費】 12,000円

※詳細は上記 URL をご覧ください。

#### ◎2017年白象会総会・講演会

[https://sakuyakai.net/modules/department\\_info/index.php?storytopic=5](https://sakuyakai.net/modules/department_info/index.php?storytopic=5)

【日 時】 11月26日(日) 10:30～14:30

【会 場】 千里朝日阪急ビル 14階、会議室 2

【会費】 7,000円(当日会場でお支払いください。)

【講師】 村上忠良大阪大学言語文化研究科外国語学部教授

※詳細は左記 URL をご覧ください

## 報告

◎**咲耶会マニラ支部大上正直教授がフィリピン国語栄誉賞を受賞しました**

<http://sakuyakai.net/modules/manila/index.php?page=article&storyid=29>

授賞式は8月19日(土)、フィリピン大学にて行われました。この賞は、大統領府直轄の国立国語研究所(Komisyon sa

Wikang Filipino)が、毎年8月の「国語月間」に、国語(フィリピン語)の発展・普及・成長・保存等に功績のあった個人や団体に授与する最高の賞で、外国人が受賞するのは大上教授が初めてとなります。

◎**大阪大学経済学部同窓会第2回若手交流会が開催されました**

<http://machikaneyama.jp/>

9月13日(水)、ガーデンシティクラブ大阪にて開催、谷崎久志大阪大学経済学部研究科長、山本達司大阪大学経済学部教授、ECOCAの現役学生とOGの参加がありました。

## 九州大学同窓会

### 告知

◎**箱崎九大記憶保存会がクラウドファンディングを開始**

<http://hakozaiki-kyudai.com/>

100年以上の歴史をもつ九州大学箱崎キャンパスですが、一年後には伊都キャンパスへの完全移転が完了します。箱崎九大記憶保存会では、キャンパスが姿を消す今、この時に立ち会う学生として、箱崎の記憶を描き、残していくことを目的として活動しています。移転完了までに集中的に活動を進めるため、クラウドファンディングにて活動資金を募っています。応募方法は下記URLをご覧ください。

<https://camp-fire.jp/projects/view/36644>

◎**第14回大川九大会**

[https://koyukai.kyushu-u.ac.jp/alumni/115/association\\_news/detail/751](https://koyukai.kyushu-u.ac.jp/alumni/115/association_news/detail/751)

【日時】 11月13日(月) 19:00~

【会場】 東寿司(大川市)

【参加費】 5,000円

◎**東風会(歯学部同窓会)東京支部講演会・忘年会**

<https://koyukai.kyushu-u.ac.jp/alumni/41/>

[association\\_events/detail/305](http://koyukai.kyushu-u.ac.jp/alumni/41/association_events/detail/305)

【日時】 12月16日(土) 19:00~

【会場】 レストランアラスカ

【会費】 10,000円(九州大学歯学部学生は6,000円)

※詳細は左記 URL をご覧ください。

### 報告

◎**九州大学経済学部同窓会「アサヒビール園懇親会(サロン会)」が開催されました**

[https://koyukai.kyushu-u.ac.jp/alumni/41/association\\_news/detail/747](https://koyukai.kyushu-u.ac.jp/alumni/41/association_news/detail/747)

8月18日(金)に開催され11名が参加しました。出来立てビールとジンギスカンを食しながら交流を深めました。

◎**九州大学応援団・雄渾会第56回七大戦OBコンパが開催されました**

[http://koyukai.kyushu-u.ac.jp/alumni/148/association\\_news/detail/741](http://koyukai.kyushu-u.ac.jp/alumni/148/association_news/detail/741)

8月12日(土)、名古屋市の「奥志摩金山南店」で開催され、OB・OG14名、現役団員12名が参加しました。

## 会員著作物紹介

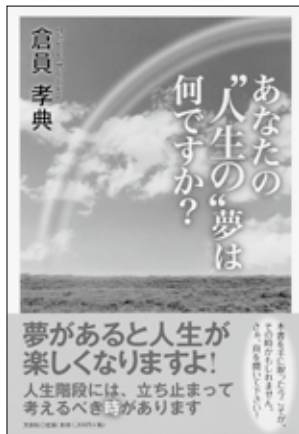
### 『あなたの“人生の”夢は何ですか？』

人生の夢の無い人の多いことは驚くばかりです！ 目の前のことに捉われていたら、夢とは無縁となります。

人生は夢があると愉しくなります。坂の上に夢を見て、これに近づいて行く喜びを感じてみたいものです。

夢を持つこと、そして夢を実現するノウハウをご紹介します。

(倉員孝典 会員 東大・法・昭29)



同時代社

文芸社



### 『校訂現代語訳 巴里籠城日誌』 渡正元 (著)

本書は、仏留学中の旧安芸藩武士が遭遇した普仏戦争下のパリ籠城の体験記『巴里籠城日誌』の現代口語訳である。原書は、明治初期の日本青年の見た近代戦争の様相を示し、大佛次郎著『パリ燃ゆ』等にも引用されている。訳者は、著者の曾孫で仏滞在経験があり、引用の仏語新聞等を参照し、内容を校訂した上で翻訳した。なお、著者の別手記から、英国見聞録やパリ・コミュニケーションに関する記述も収めた。

(訳：横堀恵一 会員 東大・法・昭38)

創英社

### 『空気と水のアンソロジーⅡ 生活設備の文化史ノート』

わが国最初に設立された衛生工学科は、土木・公衆衛生・建築等の境界領域を扱う工学分野であり、人間の社会生活を支える仕組みづくりの、都市のインフラや建物へ、生活設備を、総合的に構築することを目指すものでした。

人間の価値が見直される中、生き物としての人間の活動を支援するシステムについて、技術・歴史・発想を切り口として「空気と水のアンソロジー」の表題で、空気環境と水環境という大きな分類でまとめたものです。

(岩井幸三 会員 北大・工・昭39)



## 『羅浮山蝶ゆらり』

中国古文獻で見つけた羅浮山蝶とは何か。オウゴンテングアゲハと推定される幻の蝶を追って広東省胡蝶洞へ。その最高峰飛雲頂で霧の中から現われた蝶は…？

加えて、小学唱歌「蝶々」考、戦争の中に潜む昆虫の姿、四国にギフチョウはいるか、おなじみの蝶の映画批評など、古今東西の蝶にまつわる面白エッセイの数々。永年蝶と人間とのかかわりを一貫して追求してきた著者の「蝶と民俗」シリーズ第五弾。

(今井彰 会員 京大・経・昭35)



信濃毎日新聞社

西日本新聞社



## 『証言・宮澤第一次 (1986~1988) 通貨外交』

1986年夏、希代の知識人であり国際人であった宮澤喜一氏は大蔵大臣に就任。前年の「プラザ合意」により進んだ円高に批判的だった同氏は、その主導した「ルーブル合意」にみられるように金融・財政政策の活用と引き換えに円相場の安定を企図。98年12月秘書のリクルート問題で辞職した。この間、同大臣の下で副財務官としてG5などほとんどの主要な国際金融会議に随行した著者が、その当時書き残しておいたものを後に本にしたもの。

(久保田勇夫 会員 東大・法・昭41)

岩波書店

## 『僕は沖縄を取り戻したい』

### 異色の外交官・千葉一夫』

1972年の沖縄返還で、アメリカとの交渉の最前線に立った外交官・千葉一夫。自らの戦争体験から、沖縄返還に情熱を捧げることを決意した千葉は、基地負担の削減を訴える沖縄の人々の切実な思いと、アメリカの外交政策のリアリズムとの狭間で、何を思い、どう交渉したのか。関係者の証言や資料から、その軌跡を明らかにする。『スペシャルドラマ 返還交渉人—いつか、沖縄を取り戻す—』(NHK・BSプレミアム 2017年8月12日放送) 原案。

(宮川徹志 会員 東大・法・平5)



## 『歌集 沖繩の四季（新版）』

著者は歌誌「新アララギ」会員。昭和29年から同32年まで那覇に滞在、那覇家庭裁判所長、同地方裁判所長を務める。その間およびその後の沖繩旅行時の、琉球列島各地の詠草459首を集めた（平成23年刊行）。三首を紹介する。

太平の世を尊しと果てしなき海見つつ思ふ<sup>まぶに</sup>摩文仁の丘に  
遠き山は黄砂に霞み近き野は緑溢るる石垣島の春  
固有性と国際性<sup>はざま</sup>の間を生くる島国の定めを幾たびも思ふ  
（大久保太郎（筆名 大久保梧堂）会員 東大・法・昭26）

文芸社



経団連出版



## 『グローバル展開企業の人材マネジメント—これだけはそろえておきたい英文テンプレート』

本書は、日本を本国としてグローバル事業を展開する企業が、効果的な人材マネジメントを実践するための標準装備（英文テンプレート他）と、異文化理解と英語によるコミュニケーションスキルにつき解説したものです。巻末に、人事労務に関する和英用語集やビジネス英文メール例も掲載し、実用性に配慮していますので、グローバルビジネスにかかわる経営管理者、実務担当者、人事担当者および人材管理の研究者の方々に必携の一冊です。

（鈴木孝嗣 会員 東大・法・昭56）

左右社

## 『ウォークス 歩くことの精神史』 レベッカ・ソルニット（著）

歴史上の出来事に、科学や文学などの文化に、何よりもわたしたち自身の自己認識に、歩くことはどう関わってきたのか。人類学、宗教、哲学、文学、芸術、政治、社会、レジャー、エコロジー、フェミニズム、アメリカ、都市といった多様なフィールドを作家・歴史家レベッカ・ソルニットが渉猟する。現代アメリカでもっとも魅力のある書き手が辿った、歴史的な歩行の旅路。

（訳：東辻賢治郎 会員 東大・工修・工・平14）



『NU7』では、原稿を会員の皆様から募集しています。発行部数は5万部以上、会員以外の方にも広く配布しています。たくさんのご投稿をお待ちしています。

## 表紙写真

- ・写真のテーマは自由、2122ピクセル×2977ピクセル（350dpiの場合）以上のカラー・縦組み写真を希望しています（冊子サイズはA5判・天地210mm×左右148mm）。
- ・目次頁に、「氏名・卒業大学・学位・卒年」を掲載いたします。

## 会員通信

会員著作物紹介 （『NU7』・学生会館展示連動企画）	著作名・著作者・紹介文（200字以内）・著作物表紙写真をお送りください。
会員ギャラリー （『NU7』・学生会館展示連動企画）	絵画・生け花・陶器などの作品写真をお送りください（最大3点まで）。
会員活動報告	会員同士の交流やイベントの報告内容（200字以内）・写真（1～2点）をお送りください。
会員の声	テーマは自由、800字以内（写真掲載希望の場合、写真は1点・600字以内）にまとめて、お送りください。

## 同窓会「開催告知」及び「開催報告」

開催告知	同窓会名称・開催日・開催場所・連絡先（問い合わせ先）をお送りください。
開催報告	開催された会を報告する内容の文章を200字以内・写真（1～2点）をお送りください。

## 投稿にあたって

- ※投稿の受信確認及び、掲載可否の連絡はいたしません。
- ※掲載作品・掲載時期は『NU7』編集委員会で決定します。選考に関する質問にはお答えできません。
- ※「学生会館 ～過去・現在・未来～」の掲載時期は、来年7月号以降を予定しております。
- ※誌面の都合上、編集させていただく場合がございます。
- ※原稿（データを含む）は原則として返却いたしません。
- ※政治・宗教・団体や個人への毀誉褒貶に関わる投稿は受け付けできません。また、差別表現などは修正させていただく場合がございます。
- ※掲載作品の著作権は、本会に帰属します。
- ※お送りいただきました内容は、学生会交流サイト「謝恩の情」（<http://www.gakushikai-salon.jp>）にも掲載させていただきます。
- ※著作物・絵画等の展示詳細は、お問い合わせください。

## 学士会館 90 周年記念

# 「学士会館 ～過去・現在・未来～」

## 原稿募集のご案内

学士会館は、来年 2018（平成 30）年に創立 90 周年を迎えます。それを記念して、『NU7』では、通常原稿募集とは別に「学士会館」にまつわる原稿・作品を大募集いたします。



「学士会館での思い出」

「学士会館、おすすめの活用法」

「学士会館にのぞむこと」など

「学士会館」に関する内容であれば、何でも OK！

会館の写真や絵画、模型、会館を詠んだ歌など、会館に関する作品も大歓迎です！



来年の 90 周年を  
皆でお祝い  
しませんか？  
沢山のご投稿を  
お待ちしております。

### 募集要項

- ・学士会館にまつわる内容をテーマに、800 字（写真もあわせて掲載希望の場合は、600 字・写真は 2 点まで）程度にまとめて、お送りください。
- ・会館の写真、絵画、歌、書籍、論文など、“会館”の作品も大募集！

※写真・絵画はデータでお送りください。現物での送付をご希望の場合は、お問い合わせください。

氏名・会員番号（又は、出身大学・学部・卒年）を明記の上、  
広報渉外課までメールにてお送りください。



送付先

koho@gakushikai.or.jp

告知

学士会主催



## 夕食会・午餐会

(2017年11月  
～2018年1月)

[場所] 学士会館

[参加費] 4,000円(講演のみ2,000円)

◎夕食会 (18:00～食事/18:50～講演/19:50～質疑応答)

### 11月10日(金) 宮家 邦彦氏 (外交政策研究所代表/キャノングローバル戦略研究所研究主幹) 「中国・北朝鮮情勢と日本の外交」

1978年東京大学法学部卒業後、外務省に入省。在米国大使館一等書記官、日米安全保障条約課長を経て、2000年在中国大使館公使。2005年外務省を退職し、外交政策研究所代表就任。2009年キャノングローバル戦略研究所研究主幹。現在に至る。

### 12月11日(月) 芹川 洋一氏 (日本経済新聞社論説主幹) 「2018年日本政治の展望」

1975年東京大学法学部政治コース卒業。1976年公法コース卒業。東京大学新聞研究所修了後、日本経済新聞社に入社。政治部長、編集局次長兼論説委員などを経て、2006年大阪本社編集局長。2011年論説委員長。2016年より現職。

1月は休会です。

◎午餐会 (12:30～食事/13:20～講演/14:20～質疑応答)

### 11月20日(月) 馬淵 明子氏 (国立西洋美術館長) 「北斎とジャポニスム」

1972年東京大学教養学部卒業。1976年パリ第四大学博士課程留学。東京大学文学部美術史学科助手、国立西洋美術館学芸課主任研究官、青山学院女子短期大学助教授を経て、1994年日本女子大学人間社会学部教授。2013年国立西洋美術館長(現在に至る)。2014年公益財団法人日本サッカー協会副会長(現在に至る)。2015年一般社団法人日本女子サッカーリーグ理事長(現在に至る)。

12月は休会です。

### 1月22日(月) 小田 富士雄氏 (福岡大学名誉教授) 「宗像・沖ノ島祭祀遺跡の調査と成果」

1957年九州大学文学部卒業。1980年九州大学文学博士学位授与。1983年北九州市立考古博物館館長。1988年福岡大学人文学部教授。1995年下関市立考古博物館館長(兼任)。2004年福岡大学名誉教授。現在に至る。

※1954年から1971年まで3次にわたって実施された沖ノ島祭祀遺跡の学術調査に全て参加。

詳細は、学士会公式サイトまたは事業課まで。

TEL:03-3292-5955(平日9:00～17:00) MAIL:koenkai-info@gakushikai.or.jp



告知



## 『學士會會報』927号(2017年11月発行)のご案内

2017年11月1日発行の『學士會會報』927号は、下記の内容を掲載しています。  
※編集の都合により、内容が変更になる場合があります。

### ■講演録■

「恩師 長谷川伸先生から学んだこと」(2017年6月午餐会)

平岩 弓枝氏 (作家・脚本家)

「続々見つかる『第二の地球』候補—地球外生命発見への期待—」

渡部 潤一氏 (国立天文台副台長) (2017年7月夕食会)

「トランプ政権半年総括」(2017年7月午餐会)

小松 浩氏 (毎日新聞社主筆)

告知



## 大学ホームカミングデイ出店情報!

2017年11月3日(金・祝) 第12回京都大学ホームカミングデイ

学士会館オリジナルスイーツを販売します。

告知

学士会主催



## 第30回関西茶話会

14:30~講演

15:30~懇親会(立食)

[場 所] 京都大学楽友会館

[参加費] 3,000円

2017年11月18日(土) 大野 照文氏 (三重県総合博物館館長)

### 「博物館で探るヒトの知恵の進化」

京都市生まれ。子供の頃から好きだった化石や鉱物について京都大学理学部で学ぶ。ボン大学(ドイツ)に留学、1983年博士号取得。1986年京都大学理学部助手。助教授を経て、1997年京都大学総合博物館教授。2009~15年まで同館長。2016年4月1日より三重県総合博物館館長。

詳細は、学士会公式サイトまたは関西事務所まで。

TEL: 075-771-1191 (土日祝月除く 10:00~16:00)

MAIL: kansai-info@gakushikai.or.jp



告知

学士会主催



## 第16回女性会

9:00~11:30(予定)

[場 所] 築地(場内・場外市場)

[参加費] 18,000円

2017年12月16日(土)「朝の築地めぐりとお正月料理レッスン」

日本の食の台所として愛されている築地市場。豊洲への移転も決まり最後の活気をみせる年末の築地を、地元料理講師のご案内で巡ります(場内・場外とも)。ツアー後には、特製お正月料理を学びます。

詳細は、学士会公式サイトまたは広報渉外課まで。

TEL: 03-3292-5950 (平日9:00~17:00) MAIL: woman@gakushikai.or.jp

告知 学士会・名古屋大学全学同窓会共催 名古屋大学後援



## 名古屋講演会

16:00～講演会  
18:00～夕食会

【場 所】名古屋大学 坂田・平田ホール

【参加費】無料（夕食会込み 5,000円）

2017年12月5日(火) 伊丹 健一郎氏 (名古屋大学  
トランスフォーマティブ生命分子研究所拠点長)  
「チカラある分子をつくる」

1994年京都大学工学部卒業。2008年より名古屋大学大学院理学研究科物質理学専攻教授。2012年より名古屋大学トランスフォーマティブ生命分子研究所拠点長。2013年より科学技術振興機構 ERATO 伊丹分子ナノカーボンプロジェクト研究総括。

申込受付は、11月24日(金) 17:00迄。

詳細は、学士会公式サイト

または名古屋大学全学同窓会 Web サイトまで。

名古屋大学全学同窓会 URL: <http://www.nual.nagoya-u.ac.jp/>



告知 学士会主催



## クリスマス家族会 2017

【場 所】学士会館

【参加費】大人 5,000円 (小学生以下 2,500円)

2017年12月23日(土・祝)

A組 12:30～15:00・B組 16:30～19:00

今年の催しは、「忍者マジシャン Mr. ニンニンの体験型マジック&ステージマジックショー」です。クリスマス特製メニューとともにお楽しみください。

詳細は、学士会公式サイトまたは事業課まで。

T E L:03-3292-5955 (平日9:00～17:00)

MAIL:jigyoun@gakushikai.or.jp



Mr. ニンニン

告知 学士会主催



## 新年祝賀会 2018

賀宴 12:30～13:30

催し 13:30～14:30

【場 所】学士会館

【参加費】4,000円

2018年1月5日(金)

今年の催しは、平曲(正調平家琵琶)弾き語り奏者 荒尾努氏による“平家琵琶の調べ”です。「祇園精舎」や「那須与一」などを解説を交えながら語ります。

お申込期間: 12月1日(金) から 12月26日(火)

詳細は、学士会公式サイトまたは事業課まで。

T E L:03-3292-5955 (平日9:00～17:00)

MAIL:koenkai-info@gakushikai.or.jp



演者 荒尾努氏

**告知** 学生会主催



## 平成30年新春講演会

19:00～講演会

[場所] 学生会館

20:15～懇親会(立食) [参加費] 4,000円(講演会のみ2,000円)

**2018年1月12日(金) 大隅 良典氏** (東京工業大学荣誉教授)

「酵母から学んだこと」

1967年東京大学教養学部卒業。1974年東京大学大学院理学系研究科理学博士学位取得。東京大学理学部、講師、教養学部助教授を経て、1996年岡崎国立共同研究機構基礎生物学研究所教授。2014年東京工業大学荣誉教授。2017年東京工業大学科学技術創成研究院特任教授。ノーベル生理学・医学賞など受賞歴多数。



12月1日(金)より申込受付を開始します。

詳細は、学生会公式サイトまたは事業課まで。

T E L:03-3292-5955 (平日9:00～17:00) MAIL:jigyou@gakushikai.or.jp

**告知** 学生会主催



## 土曜(日曜)カフェ

[場所] 学生会館

[参加費] 1,000円

**2017年11月26日(日) / 12月未定**



毎月最終土曜日(日曜日)に42歳までの会員を対象に、少人数での“カタリバ”土曜(日曜)カフェを開催中です。11月は「日曜カフェ」の日です。

※日程は変更になる可能性がございます。

詳細は、学生会公式サイトまたは会員支援課まで。

T E L:03-3292-5932 (平日9:00～17:00)

MAIL:contact@gakushikai.or.jp

**報告** 学生会主催



## 「第14回女性会」開催報告

[場所] 花山幸子フラ教室

**2017年8月5日(土) 9:45～13:00(ランチ時間含む)**

「ハワイの伝統舞踊でリフレッシュ!貸切フラ体験教室」

足の基本ステップ2種類(カホロ・ヘラ)と、歌詞の意味を手で表現するハンドモーションを学びました。最後はミニ発表会を開催、フラの代表曲である『プアマナ』を、2グループに分かれて踊りました。



講師のマリエ先生



まずは足のステップを習得



足と手の動きをあわせませす

報告 学士会主催



## 「ボードゲーム大会」開催報告

[場 所] 学士会館

2017年8月6日(日) 13:00～17:00

子供の頃に身につけておくと良いとされる3の思考力「認知的思考力」「社会的思考力」「感情的思考力」を鍛えるべく「ボードゲーム大会」を開催し、親子同士、参加者同士で楽しみました。

ゲームに対する子供たちの吸収力と理解力には、目を見張るものがありました。



報告 学士会主催



「若手会員 × 学生会員コラボ企画：

## この夏、学士会を体験する！」開催報告

[場 所] 学士会館

2017年8月26日(土) 11:30～16:30

42歳以下の若手会員が集う「若手茶話会」シリーズから、人気の3企画「ミニプレゼン会」「読書会」「撞球体験会」に学生会員を招待して、開催しました。

「ミニプレゼン会」で若手会員の活発なやりとりを体験した後は、学生会員同士の「ランチ会」で交流を図り、お腹を満たしました。

午後は「読書会」派と、「撞球会体験」派に分かれ、若手会員と共に、学士会をまるごと一日味わいました。



報告 学士会主催



## 「東京大学附属牧場見学ツアー」開催報告

[場 所] 東京大学  
附属牧場

2017年9月9日(土) 13:00～15:30

茨城県笠間市の東京大学大学院農学生命科学研究科附属牧場にて、見学ツアーを開催しました。東京ドーム約8個分の広大な牧場施設を、職員の方の解説付きで周った後には、当日の朝に搾ったばかりの牛乳試飲や、仔ヤギや仔豚との触れ合い、乗馬体験など、盛りだくさんの内容で楽しみました。





学生会・学生会館良縁倶楽部共催

## 「親から始める子どものための良縁イベント」開催報告

【場 所】  
学生会館

2017年9月17日(日) 14:00～16:30



結婚を希望されているお子様をお持ちの親御様同士で交流を図り、良縁に繋げるといったイベントの第5回目を開催しました。当日は台風接近中の悪天候にも関わらず、19組の参加がありました。



## 東北大学 110周年記念

## ホームカミングデーに出店しました

【場 所】東北大学

川内キャンパス萩ホール前

2017年9月30日(土)・10月1日(日) 11:00～17:00

東北大学ホームカミングデーでの、学生会・学生会館紹介と学生会館オリジナルスイーツ販売も今年で4回目を迎えました。ブースには、毎年学生会館スイーツを楽しみにしているという“常連のお客様”や、東北地方在住の会員の方々が次々とお越しくださり、年に1回の再会を喜びあいました。



現役学生の姿も！

報

告 レストラン「Latin」で生演奏



## 「カルテット デラタン」が登場！！

【場 所】学生会館

レストラン「Latin」

2017年9月7日(木)より 毎週木曜日 18:30～/19:30～

学生会館レストランを代表するフランス料理「Latin」にて、弦楽四重奏の生演奏を楽しみながら食事ができる時間を9月より設けました。演奏を担当するのは「カルテット デラタン」。モーツァルトなどの演奏を聴きながら、気の置けない仲間と美味しいものを食す時間は、まさに贅沢の一言に尽きると、来店された多くの方から好評を博しました。



報

告



## ロケ・ニュース (2017年9月～10月) ※変更の可能性あり

学生会館でロケが行われ、9月～10月に放映された内容を抜粋してお知らせします。

◎Hulu オリジナルドラマ「雨が降ると君は優しい」 / 9月23日(土・祝) 配信

[ロケ場所] 320号室

◎テレビ朝日「Doctor-X 外科医・大門未知子」 / 10月12日(木) 21時～

[ロケ場所] 201号室



# 七大学書籍ランキング

# BEST 5

期間：2017年9月1日～2017年9月30日

## 北海道大学生協 書籍部 Clark

	書名	著者名	出版社
文庫・新書	1 ヨーロッパの言語	アントワヌ・メイエ	岩波書店
	2 日本の歴史を旅する	五味文彦	岩波書店
	3 イギリス現代史	長谷川貴彦	岩波書店
	4 大学大倒産時代	木村誠	朝日新聞出版
	5 トラクターの世界史	藤原辰史	中央公論新社
一般書	1 《自粛社会》をのりこえる	安世鴻/李春熙/岡本有佳(編)	岩波書店
	2 この世の春(上)(下)	宮部みゆき	新潮社
	3 おじいさんに聞いた話	トーン・テレヘン	新潮社
	4 中国はなぜ軍拡を続けるのか	阿南友亮	新潮社
	5 丸山眞男の憂鬱	橋爪大三郎	講談社

## 東北大学生協 書籍部 文系店

	書名	著者名	出版社
文庫・新書	1 犯罪「事前」捜査	一田和樹/江添佳代子	KADOKAWA
	2 中国史談集	澤田瑞穂	筑摩書房
	3 地中海世界とローマ帝国	木村凌二	講談社
	4 斎宮	榎村寛之	中央公論新社
	5 都市と農村	柳田国男	岩波書店
一般書	1 土木技術の古代史	青木敬	吉川弘文館
	2 伊達政宗と南奥の戦国時代	堀内和孝	吉川弘文館
	3 魏晉 南北朝史のいま	窪添慶文	勉誠出版
	4 重要判例解説 平成28年度	ジュリスト臨時増刊	有斐閣
	5 TOEFL® テスト英単語 3800	神部孝	旺文社

## 東京大学生協 本郷書籍部

	書名	著者名	出版社
文庫・新書	1 教えてみた「米国トップ校」	佐藤仁	KADOKAWA
	2 統計は暴走する	佐々木渾	中央公論新社
	3 データ分析の力 因果関係に迫る思考法	伊藤公一朗	光文社
	4 銀翼のイカロス	池井戸潤	文藝春秋
	5 観応の擾乱	亀田俊和	中央公論新社
一般書	1 科研費獲得の方法とコツ 改訂第5版	児島将康	羊土社
	2 変革を駆動する大学	五神真	東京大学出版会
	3 細胞の分子生物学 第6版	ブルース・アルバーツ他	ニュートンプレス
	4 退屈なことはPythonにやらせよう	アル・スウェイガート	オライリー・ジャパン
	5 全体主義の起原	ハンナ・アーレント	NHK 出版

## 名古屋大学生協 書籍部 BOOKS フロンテ

	書名	著者名	出版社
文庫・新書	1 君の膵臓を食べたい	住野よる	双葉社
	2 図書館の魔女 第一巻	高田大介	講談社
	3 銀翼のイカロス	池井戸潤	文藝春秋
	4 未来の年表	河合雅司	講談社
	5 逆襲される文明	塩野七生	文藝春秋
一般書	1 公式 TOEIC® Listening & Reading 問題集 2	Educational Testing Service	国際ビジネスコミュニケーション協会
	2 科研費獲得の方法とコツ 改訂第5版	児島将康	羊土社
	3 細胞の分子生物学 第6版	ブルース・アルバーツ他	ニュートンプレス
	4 科研費 採択される3要素 第2版	郡健二郎	医学書院
	5 熱電材料の物質科学	寺崎一郎	内田老鶴圃

## 京都大学生協 BOOK センタールネ

	書名	著者名	出版社
文庫・新書	1 君の膵臓をたべたい	住野よる	双葉社
	2 京都大学 アイデアが湧いてくる講義	上杉志成	祥伝社
	3 オックスフォードからの警鐘	荻谷剛彦	中央公論新社
	4 グローバリゼーションと人間の安全保障	アマルティア・セン	筑摩書房
	5 バッタを倒しにアフリカへ	前野ウルド浩太郎	光文社
一般書	1 全体主義の起原	ハンナ・アーレント	NHK 出版
	2 公式 TOEIC® Listening & Reading 問題集 1	Educational Testing Service	国際ビジネスコミュニケーション協会
	3 公式 TOEIC® Listening & Reading 問題集 2	Educational Testing Service	国際ビジネスコミュニケーション協会
	4 TOEIC® L&R TEST 出る単特急 金のフレーズ	TEX 加藤	朝日新聞出版
	5 細胞の分子生物学 第6版	ブルース・アルバーツ他	ニュートンプレス

## 大阪大学生協 書籍部 豊中店

	書名	著者名	出版社
文庫・新書	1 一九八四年	ジョージ・オーウェル	早川書房
	2 君の膵臓をたべたい	住野よる	双葉社
	3 競争社会の歩き方	大竹文雄	中央公論新社
	4 流	東山彰良	講談社
	5 中原中也	佐々木幹郎	岩波書店
一般書	1 日本の人事を科学する	大湾秀雄	日本経済新聞出版社
	2 実務解説 民法改正	大阪弁護士会民法改正問題特別委員会(編)	民事法研究会
	3 絶対内定 2019	杉村太郎/熊谷智宏	ダイヤモンド社
	4 現代現象学	植村玄輝/八重樫徹/吉川孝	新曜社
	5 この世の春 (下)	宮部みゆき	新潮社

## 九州大学生協 文系購買書店

	書名	著者名	出版社
文庫・新書	1 未来の年表	河合雅司	講談社
	2 人口減少時代の土地問題	吉原祥子	中央公論新社
	3 地中海世界とローマ帝国	本村凌二	講談社
	4 闘う文豪とナチス・ドイツ	池内紀	中央公論新社
	5 医療危機	真野俊樹	中央公論新社
一般書	1 大人のための社会科	井手英策/宇野重規/坂井豊貴/松沢裕作	有斐閣
	2 共謀罪批判	法学セミナー編集部(編)	日本評論社
	3 犯罪被害者と刑事司法	指宿信	岩波書店
	4 科研費獲得の方法とコツ 改訂第5版	児島将康	羊土社
	5 契約法	中田裕康	有斐閣

# 編 委 員 コ ラ ム 集

『學士會報』7月号の井上章一教授「ゆがめられた関西像」を読んで、山中伸弥教授のノーベル賞記念講演を思い出した。何度も起こった笑いの中で私が一番記憶に残っているのは、「私の母もストックホルムに来ていますが、この会場には来ていません。母が言うには『お前の英語はひどいから聞いてもわからない』」。このスピーチの後、多くの人がこんなユーモア溢れる人が外務大臣や外交官だったら日本の立場も随分変わるだろうと思ったことと思う。アメリカに、マズ・ジョブラニというイラン生れのコメディアンがいる。ドバイとカタールで行った公演の映像を見た。「アメリカの滑り台は最後減速するようにできている。でも中東のは違う。息子が滑り台を滑って飛んでった」「中東系が言っちゃいけないせりふはあるよ。機内で『ハイ、ジャック!』はまずい。ジャックという名の人には別の挨拶の言葉を」笑いのツボは私と同じだった。同じ人間なのだから当たり前か。

(編集委員：佐藤千恵子)

最近、小学校の同窓会クラス会に参加した。そこで「本質は変わらない」という当たり前の事を発見した。皆、見分けが付かない程変わっていたが、何十年も全く会わなかったのに話していくうちに人物が結びついてきた。いたずらっ子、わんぱく子、勉強のできた子、大人しかった子、それなりに、そうになっていたのが愉快だった。ああ、本質は変わらないのだ、と納得してしまった。そしていつの間にかその時代に滑り込んでいた。まるでタイムマシンで時間を飛んでいくようだった。そうか 同窓会とは、まだ何もわからないで、未来が無限にあったあの自分に会えるのだ。それは日常生活とは別世界だ。大学の全学同窓会でも同じような体験をした。青春真っ只中にあった自分。世代も広く、全くの初対面でもあるにもかかわらず高揚したのは、上下関係も利害関係もない中で成立する新鮮な世界だからか。

(編集委員：田村恵美子)

この原稿をニューカレドニアで書いている。赤道付近を除き、南半球というところに来たのは初めてで、北に太陽があることに少し慣れない。ニューカレドニアは非常に物価が高い。日本よりも1.3~1.5倍位する印象だ。例えばランチのお弁当屋さんでさえミニナム 1,000円位からだったりする。ニッケルなどの希少鉱物が取れ、国は豊かなので国民は働かなくて良いらしい。芋は取れるしフルーツもそのへんになっている。海に行けば魚は沢山取れるので、特段働いてお金を稼ごうと言う気概もあまり無いのだそう。羨ましい気もするが、実際どうなのか。仮にこのような場所で日本人の勤勉さを持って働く結構凄いことが出来そうだなと感じた。最後に関係ありませんが、ツアーガイドがカメラやエイやらを見つける力は何なのか? 能力がすごい。

(編集委員：吉積礼敏)

## NU7 第14号

2017年 11月1日 発行

編集兼  
発行人

大垣 眞一郎

発行元

一般社団法人学士会

〒101-8459 東京都千代田区神田錦町 3-28

TEL : 03-3292-5950

FAX : 03-3292-2779

homepage : <http://www.gakushikai.or.jp/>

e-mail : [koho@gakushikai.or.jp](mailto:koho@gakushikai.or.jp)

印刷所

大日本法令印刷



会員ギャラリー



「花」(テンペラ画)

(中島裕司 会員 阪大・文・昭51)



「2017/08/21 アメリカ皆既日食 Jackson Hole, WY」(Panasonic GH4)

(浦野豊 会員 東大・農博・平16)

# 学士会の活動・サービス一覧

## 七大学への支援・連携

- ・「全国七大学総合体育大会（七大戦）」への特別協賛（協賛金、優勝トロフィー）
- ・七大学との情報交換、メールマガジンの相互乗り入れ
- ・七大学とのイベント共催 ・ホームカミングデーへ参加 ・七大学支部連絡室の提供

## 七大学関連団体との連携

- ・全学同窓会とのイベント共催及びお互いの主催イベントへの相互協力
- ・七大学の同窓会との情報交換、メールマガジンの相互乗り入れ
- ・七大学OB合同イベントへの協力（「七大学OB野球大会」への支援など）
- ・学生会館における全学同窓会会合への支援や、若手同窓団体講演会への共催や支援

## 会員活動に対する支援

- ・同好会活動への支援（撞球、囲碁、将棋、俳句、漢詩、短歌、落語）
- ・学生会館の会員倶楽部室（撞球、囲碁、将棋、会員会議室）の利用
- ・学生会館の談話室、読書室の利用（いずれも Wi-Fi 利用可）

## 会員向け活動・サービス

- ・『學士會会報』『NU7』『会員氏名録』の発行
- ・「夕食会」「午餐会」「若手交流会」「関西茶話会」「新春講演会」「地域講演会」などの講演会開催、「新年祝賀会」「クリスマス家族会」などのイベント開催
- ・メールマガジンの配信（登録者向けに毎月1日発行 / 読者プレゼントあり）
- ・学生会館専用サイト「交流サロン・謝恩の情」の利用（NU7+・同好会だよりの閲覧）
- ・鑑賞ツアー（観劇、コンサートなどの割引チケット提供およびプログラム提供や見学などの特典）
- ・引越越しや葬祭時の割引特典（クロネコヤマト・アート引越センター / セレモア）
- ・スポーツクラブの割引利用（ルネサンス・ドゥミルネサンス）
- ・住宅に関する総合案内「住まいサポート」（パナホーム・住友林業）
- ・（終身会員のみ）夕食会・午餐会参加時のソフトドリンク1杯無料サービス
- ・事典・辞書のデータベース「ジャパンナレッジ」の割引利用
- ・東京国立近代美術館の割引利用
- ・「しがくのやど」（日本私立学校振興・共催事業団運営の会館・宿泊施設）の割引利用
- ・生涯メールアドレスの提供（希望者のみ）
- ・会員作品（書籍・絵画等）の展示（学生会館）



## 学生会館事業

- ・婚礼プラン利用の際、お祝い金(5万円) 贈呈 ・「良縁倶楽部」への入会・活用
- ・宿泊および集宴会を会員価格にて利用（終身会員は会員価格から10%割引）
- ・慶祝プラン（金の食器使用）利用の会員グループに食事券（5,000円）贈呈
- ・レストランでのランチ（平日13時以降来店に限る・セブンズハウス除く）・ディナー飲食料、同伴者を含め10名迄10%割引（終身会員本人は、ランチ全時間帯10%割引）※入店時に会員証を提示
- ・レストランの個室料無料 ※入店時に会員証を提示



# 忘年会・新年会プラン



2時間  
飲み放題付き

20名様より  
ご予約を承ります。

2017年12月1日 金 ~ 2018年1月31日 水

※2017年12月29日(金)~2018年1月3日(水)を除く

2時間フリードリンク付きで会場費も込みのお得なビュッフェスタイルプラン

お好みのジャンルを選べる  
シンプルプラン

お一人様 **6,000**円(税別) プラン  
西洋料理または中国料理 全14品

彩り豊かな西洋・中国料理の  
ミックスプラン

お一人様 **7,000**円(税別) プラン  
西洋料理 & 中国料理 全15品

西洋・中国・日本料理の人気メニューを  
揃えたゴージャスプラン

お一人様 **9,000**円(税別) プラン  
西洋料理 & 中国料理 & 寿司 全15品

学士会館レストランお食事券 (5,000円相当)

## 特典

忘年会・新年会プランを  
ご予約いただいた幹事様に  
特典をご用意しました。



レストラン Latin



旬菜寿司割烹 二色



中国料理 紅樓夢

※表示価格はすべて会場費・消費税・サービス料込みとなります。 ※会場の指定はできませんので、予めご了承下さい。

※食材の状況により、メニュー内容が変更になる場合がございます。 ※忘年会・新年会を盛り上げるビンゴゲームは12/1~1/31の期間中、無料で貸出いたします。 ※写真はイメージです。

学士会館

ご予約・お問い合わせ

TEL 03-3292-5936

# 学士会の紹介

学士会は、国立七大学（北大・東北大・東大・名大・京大・阪大・九大）の卒業生・学生・教員約5万人からなる総合同窓団体です。

学士会の発端は、明治19（1886）年に開かれた東大初代総理・加藤弘之先生の謝恩会。130年以上の歴史を持つ学士会は、現在、七大戦特別協賛をはじめとした七大学への支援や、七大学同窓団体との連携、会員向けに様々なサービスを展開しています。



## 会員資格

七大学の卒業生（学士・修士・博士）

七大学の教職員（教授・准教授・助教など）

七大学の学生

※詳細は、学士会公式サイト「情報公開」の定款をご覧ください。  
※学生は、学生会員への登録になります。登録料は無料です。

## 会費

入会金なし、年会費4,000円

※学部卒業後2年間は3,000円（学士会事業年度は4月1日～翌3月31日）。  
※会費一括納入の終身会員制度もございます。お問い合わせください。

**秋季ご卒業祝いキャンペーン実施中！  
今秋七大学卒業・修了の方をご紹介します。**

## 主な会員サービス

最新情報をお届けする学士会メールマガジンは、どなたでもご覧いただけます。公式サイトよりご登録ください。



## 『學士會會報』の発行

明治20（1887）年より今まで続けている『學士會會報』は、年6回奇数月に発行、ご指定の住所にお届けしています。

927号（2017年11月発行）は、平岩弓枝氏（2017年6月午餐会講師）の講演録を掲載しています。



## 講演会やイベントの開催

「夕食会」「午餐会」「関西茶話会」「地域講演会」「若手交流会」「女性会」など地域・年齢を考慮した講演会・イベントを開催しています。



年末恒例のクリスマス家族会は、12月23日（土・祝）に開催！忍者が会館にやってくる？！



## 企業と連携したサービス

オペラや観劇などのチケット割引サービス「鑑賞ツアー」（オプション付き）や、スポーツクラブなどの割引サービス等を行っています。

「しがくのやど」（宿泊・保養所）の割引利用や、インターネット辞書検索サイト「ジャパンナレッジ」の割引利用も大人気です！



## 「学士会館」の運営



集宴会や婚礼、宿泊には会員優待のある「学士会館」（東京都千代田区）をご利用ください。

学士会館・良縁倶楽部は、学士会正会員・準会員や、その家族の“良縁”をサポートしています。

入会をご希望の方は、学士会公式サイトからお手続きください。

<http://www.gakushikai.or.jp/>



一般社団法人 学士会

入会に関するお問い合わせは会員企画課まで /03-3292-5933（平日9時～17時）